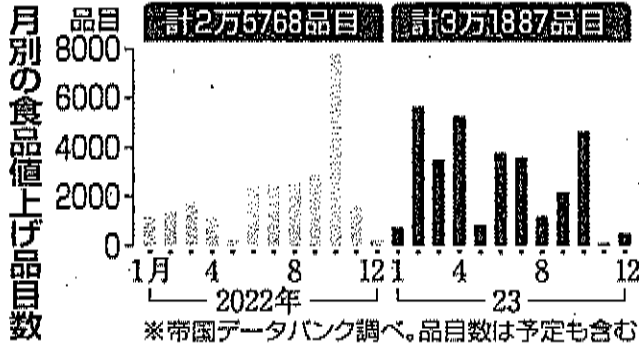


# 食品値上げ10月は4634品

## 3カ月連続で前年比減

帝国データバンクは29日、10月の食品値上げが4634品目にととの調査結果を発表した。3カ月連続で前年同月の実績を下回り、一部には価格据え置きもみられる。11、12月は落ち着く見通しで、年間の値上げ予想は従来の3万5千品目から3万2千品目台に下方修正した。



昨年10月は7864品目に達していた。急激な原材料価格上昇が一服したことや、値上げによる企業の収益改善が、今回勢いが鈍化した背景とみられる。

物流費・包装資材価格の高止まりや人件費上昇が見込まれるほか、円安進行で輸入食材の値下がりも期待

できず、帝国データは「来年以降も断続的な値上げが続く可能性がある」とした。

10月の値上げは品目別で「酒類・飲料」の3194品目が最多となる。「コカ・コーラ」や伊藤園の「おいしいお茶」の大型ペットボトル品などが対象。酒税改正の効果でビールは値下がりする。

昨年10月に2千品目超が値上がりした「加工食品」は890品目となった。昨年値上げしたハム・ソーセージの一部で価格の据え置きがあった。